

読む・百人一首 093

鎌倉右大臣

世の中は

常にもがもな

渚こぐ

あまの小舟の

綱手かなしも

よのなかは

つねにもがもな

なぎさこぐ

あまのをぶねの

つなでかなしも

読む・百人一首 094

参議雅経

みよしのの

山の秋風

さ夜ふけて

ふるさと寒く

衣うつなり

みよしのの

やまのあきかぜ

さよふけて

ふるさとさむく

ころもうつなり